

介護の社会化を後退させない

佐藤 秀子 (ネット平塚)

12/11

市民福祉情報オフィス・ハスカップ（小竹雅子さん主宰）セミナーが新宿婦選会館で開催され、神奈川ネット介護保険アクションチーム座長山本智子さんがこの間取組んできた活動について報告しました。他団体からは、署名活動で初めて改定を知った人が多く、情報が必要との報告がありました。最後に、介護業界で働く人の組合、U Aゼンセン日本介護クラフトユニオン村上久美子さんが、深刻化する介護従事者不足、主に首都圏の状況について話されました。東京では介護分野の有効求人倍率が昨年8月は8倍になり、訪問介護では従事者の高齢化も著しく、立ち行かない事業所が続出しています。その人らしいケアプランを立てても

実現が難しいのが現状で、介護難民が増えていくと危機感が伝わってきました。多様な人々や団体と連携し、制度を後退させないための活動に引き続き取り組んでいきます。



カジノで未来は描けない

三宅 真里 (ネット鎌倉)

12/21

カジノを考える市民フォーラム第3回が開催されました。今回は、25カ所のカジノ施設をデザインしてきた村尾武洋さんがゲストでした。内容はとてもリアルで、お客さんが外に出ないよう、賭けを止めないために様々な工夫として、窓を作らず歩く方向を複雑にしてゲームに向かわせる。時計を置かず、時間の感覚を失わせる。ベンチを置かず、ふと座ったところにスロットマシンがあつて、ポケットのコインを入れてボタンを押してしまうというシチュエーションを作り出す。時折勝っている音をスピーカーで流す。プレイヤーの指先の動きを写すようカメラを設置するなど、誘惑する要素をたくさん作りだすわけです。スロットマシンは、1日500万円の収益を出すようにセッティングしているそうで、初めから利益

が上がる仕組みになっており、市民がそれだけ負けることが前提です。ラスベガスはカジノがあることで繁栄していますが、他はそうではなく、フィラデルフィアなどは、カジノ周辺は暗く嫌な雰囲気になっているとのこと。アメリカではもう作るところがなくなり、次のカジノ投資家グループのターゲットは日本ということでしょうか。

国は、カジノを含むIRの整備を可能にする法律を作りましたが、カジノは賭博です。賭博の儲けで潤いを目指すまわりの子どもたちに未来の展望は描けません。80キロ圏内は影響下と言われ、鎌倉市も他人事ではありません。自分たちのまわりのことを市民が真剣に考えるときです。

学習会・交流会のお知らせ

- 香害学習会
講師：角田和彦さん(かたかども&アレルギークリニック院長)
日時：2020年2月2日(日)
14:00~16:00(13:30開場)
場所：リスト関内ビル4階
- ビビンバネット主催 共に生きる学習会
日時：2020年1月30日(水) 18:30~ 20:30
場所：横浜YMCA
- ビビンバネット主催 共に生きる 朝鮮学校訪問
日時：2020年2月5日(水) 13:00~ 16:00
場所：朝鮮南武初級学校
- かながわの朝鮮学校交流ツアー実行委員会主催 出会う・学ぶ・ともにinYOKOHAMA2020
日時：2020年2月15日(土)
9:30受付 10:00開会 15:00閉会
場所：横浜朝鮮初級学校

- 監査学習会
講師：向田映子さん(女性・市民コミュニティバンク理事長)
日時：2020年1月24日(金) 10:00~12:00
場所：神奈川ネットワーク運動 301会議室
- 広報学習会
講師：高橋茂さん(ボイスジャパン)
日時：2020年1月27日(月) 14:00~16:00
場所：神奈川ネットワーク運動 301会議室
- 改正介護保険について
講師：結城康博さん(淑徳大学教授)
日時：2020年1月28日(火) 10:30~12:30
場所：神奈川ネットワーク運動 301会議室

県議会 だより やまゆり園運営法人公募から考える



佐々木ゆみこ (ネット宮前/県議)

津久井やまゆり園の凄惨な事件から、3年が過ぎ、ようやく裁判も始まりました。県として、ともに生きる神奈川憲章をつくり、広報していますが、市民へは、なかなか浸透していない実態があります。

やまゆり園を引き継ぐ施設の運営は指定管理者であるかながわ共同会が担っていましたが、知事から新しくできる施設の運営は、共同会ありきではなく、改めて公募すると発言がありました。

これまで運営は利用者や家族会との信頼関係から変更されることはありませんでした。しかし、理事の一人の強制性交行為が発覚し、県と共同会との信頼関係が崩れたとのことでした。

しかし、この発表は県議会 12月議会の代表質問も一般質問も終了した時点であり、議会での審議は出来ませんでした。質

問の終了後、知事の発言が突然、追加されました。発言のなかにも、指定管理者への立ち入り調査や監査を実施しているとあり、早い時期に議会に報告することが可能だったことは明らかです。共同会の施設運営に対しても疑念の声は絶えず、決算でも余剰金などが指摘されていたのですから、このタイミングでの発表は、知事の議会に対する政治姿勢が問われる問題だと思っています。

そして、新しくできる施設は公募により法人選定されるとのことですが、このまま共同会が運営し続ける県施設もあります。共同会そのものへの信頼が揺らいでいる以上、それら施設の運営に対しても、厳しい目が必要です。これからも状況を見ながら、適切な施設運営がなされるようにチェックしていきます。

市民社会チャレンジ基金助成団体決定

審査員からのコメント

団体名	助成額	コメント
横浜未来アクション【横浜市中区】	50万円	IRについては市長公約の反古、公益性も踏まえ政策形成へのプロセスの説明が必要。市民の側にたった情報提供や議論のための学習会、市民層にアプローチを行うためのアンケートなど多様なしなげも検討してください。複数区での動きの構築や生活者目線にたった論点を全面にたて戦略的に活動をあげ政策形成につなげていくことを期待します。
NPO 法人アスリード【横浜市中区】	35万円	生徒たち自らが、地域で働く様々な経験を持つ大人たちに出会い、取材し、その内容をまとめプレゼンするという過程を通して、自身の将来を考えるきっかけを提供するための活動にチャレンジ性を感じます。子どもたちの自発的な活動を通し、働き方の選択ができる具体のモデルに繋げる活動に期待します。
NPO法人農ある暮らしを広める会【二宮町】	40万円	古くから自然と共生してきた在野の知恵を市民が再編し、次世代に継承していくための多世代のコミュニティの場から、SDGsのめざす持続可能な社会への変換をうながすことのできる重要な活動と考えます。コミュニティの一つのモデルとして政策開発にさらに繋がることを期待します。
子どもひろば「みらい」【鎌倉市】	20万円	誰もが立ち寄れる居場所として、参加者の狙いを定め事業を開催するなどの工夫により活動に広がりを持たせ、インクルーシブな居場所となるよう期待します

第28期助成合計金額1,450,000円

編集後記

カジノを中心とする統合型リゾート施設（IR）事業を巡る汚職事件で、秋元司衆議院議員が逮捕されたが、中国企業側が東京地検特捜部に対して現金を渡したと供述した衆議院議員は自民党や維新の会の議員5人。受領を認めて離党届を出した議員もいるが、多くは否定している▼IRについては当初からギャンブル依存症の増加や治安の悪化などを危ぶむ声が多いが、ここに来て利権がとてもの国民のためとは思えない。IR推進議員連盟とパチンコ議員連盟がほぼ同じメンバーというのは、とても胡散臭い。(C・M)



今月の神奈川ネット

- 市民の生活・活動法律相談 :1/15 (水) ■ゲノム編集 PJ : 1/16 (木) ■議員年金 AT : 1/20 (月) ■市民社会チャレンジ基金交流会 : 1/22 (水) ■監査学習会 : 1/24 (金) ■広報学習会 : 1/27 (月) ■介護保険 AT 学習会 : 1/28 (火) ■第13回運営委員会、介護保険 AT : 1/30 (木) ■香害 PJ 学習会 : 2/2 (日) ■香害 PJ、臨時運営委員会 : 2/2 (日)